

金子ひろみ通信

2025年
市政報告
(vol.21)

[発行元] 〒326-0053 栃木県足利市伊勢町二丁目6-14 TEL&FAX 0284-42-8747 討議資料

令和6年度 12月議会
一般質問
議会レポート

1 市長の政治姿勢について

- (1)こども計画
- (2)妊娠期から始まる
伴走型支援
- (3)妊婦へのRSウィルス
ワクチン接種の助成
- (4)地域包括ケアシステム

2 働く子育て世帯について

- (1)幼児期と学童期における保育

3 水道事業について

- (1)今後の経営



令和6年度 12月議会 一般質問ピックアップ

QRコードから動画もご覧いただけます▶

1 市長の政治姿勢について

(2)妊婦への歯科検診実施で

妊娠期からの伴走型支援強化を!

金子▶妊娠期はホルモンバランスや食生活の変化などにより、虫歯や歯周病になりやすくなると言われている。早産や低体重児の母親には歯周病が多いという報告もある。妊娠期への支援の一環として、妊婦に対する歯科検診の助成制度を導入してはどうか。

▶現在のこどもと保護者への支援では、親子の歯科検診や、こどもの歯の相談、フッ素塗布等を実施している。今後の取り組みとして、妊娠期の歯と口腔の健康づくりについて周知・啓発を進めるとともに、妊婦歯科検診助成制度の導入をしていきたい。

ポイント! 母子手帳と一緒にもらえる一般妊婦健康診査受診券の中に歯科検診券も入るため、手続きは増えません。

(3)妊婦へのRSウィルスワクチン接種の助成の実現を!

金子▶RSウィルス感染症は、気管支炎や肺炎を引き起こす場合もあり、生後1歳までに50%以上、2歳までにほぼ100%の子どもの感染し、特に生後6ヵ月未満で感染すると重症化しやすく、毎年数万人の乳幼児が入院している。今年1月、妊娠中の女性が接種するとワクチンが承認されたが、費用が3~4万程度と非常に高額なので、助成制度を設けてはどうか。

▶妊婦のRSウィルス予防接種は今年6月から市内の医療機関で接種が始まっているが、高額のため接種者数は多くない。医師会からも要望があったので、助成制度を検討していく。

私の意見! 接種に関してはしっかりと情報提供できるようにしてほしい。接種希望者が金額のために接種をあきらめることが無いようにしてほしい。



(4)地域包括支援ケアシステムの充実を!

金子▶年を重ねても可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域の実情に合った医療・介護・予防・住まい・生活支援を包括的に提供する地域包括ケアシステムは、団塊の世代がすべて75歳以上となる2025年に向けて整備が進められてきた。要となる地域包括支援センター(以下包括)には欠員が多いが、処遇改善が必要ではないか。

▶今年度市内7カ所の包括で7人の入れ替えがあり、現在欠員が1名ある。包括の業務困難性に加え、今後重層的支援体制の整備に伴い幅広い相談が予想されるため、国の交付金の活用などについて検討していく。

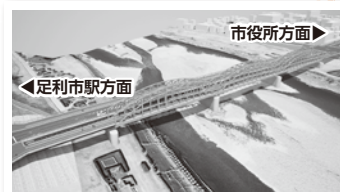
私の意見! 介護現場の職員には介護保険の処遇改善加算がつくが、包括職員はその対象ではない。仕事が大変で加算もつかず、包括が敬遠されてしまう。処遇改善加算同等のものが要!



中橋架け替えの進捗と見学会のご案内

長年関わってきた中橋の架け替えに伴う通行止めが、令和6年10月より始まりまし。現在は、歩行者と自転車用に仮設通路が設置されています。

令和7年1月・2月・3月と、3連アーチを1つずつ移設します。日本に数台しかないクレーンが2台きてアーチを吊り上げる作業の見学会も開催されます。3連アーチの移設完了後は、3連アーチが歩行者・自転車用通路となります。



※これはイメージ図であり、実際のものとなる場合があります。

見学会の詳細と
お申込はこちら▶

中学校の体育館に エアコンが設置されます！

酷暑と言われる近年の夏の暑さの中、安全に学びを続けるためにはエアコンが欠かせなくなっています。

足利市では、以前より普通教室のエアコンは設置されていますが、体育館にはエアコンの設置がありませんでした。近年ではプールの水も高温になり入れない時もあるくらいなので、安全な体育の授業の実施のために体育館へのエアコン設置が切望されていました。

私も、所属会派での予算要望として伝えてきましたが、ついに、令和7年度、中学校の体育館にエアコンが設置されることとなりました！今後も、安全安心な教育環境の実現に努めて参ります。

令和9年度選挙から 議員定数が21人になります

足利市議会は現在の第26期となり、私が会長を務める議会改革推進協議会は、議長から『議員定数の適正化となり手不足の解消に向けた環境整備』の諮問を受けました。約1年かけて議論を進め、『委員会での討議性・専門性』『住民代表性』『類似都市・近隣自治体との比較』『議会費』『市民意見』の視点と、それらを踏まえた総論で議論をし、3人減の定数21人とすることで決定しました。令和9年の一般選挙から適用されます。

財政状況や人口減少などの社会状況を踏まえ、また、議会DXの推進や業務の効率化をしたり、議員一人ひとりの能力を向上させることにより、少ない人数で議会機能を維持できると考えます。人数が減ることにより多様な市民意見を聞く機会が減るのではという懸念もあるかと思いますが、これまで以上に広報広聴活動として議会報告会・意見交換会等を開催していくことや、インターネットやSNS等の活用で多くの市民と接することなどで対応していけると考えます。

なり手不足に関しては、さまざまな意見を出してもらい精査する中で、社会保障の整備、立候補しやすい環境づくり、子育てや介護と両立できる議会DXの推進を答申としてあげました。主権者教育の一環で実施している中学校出張ざかいや、普段実施している議会報告会・意見交換会の中で、議員の仕事への理解だけでなくやり甲斐も伝えていけたらと思います。

現 状

定 数
24人

令和9年選挙から

定 数
21人

足利高校が新校舎になりました！

令和6年10月に足利高校校舎が完成し、落成記念式典と見学会が開催されました。

3階建ての校舎は真ん中が吹き抜けとなっていて、開放的な空間となっています。そのスペースの奥に階段があります。階段は、普通の高さの段と2段分の高さの段の2種類が並んでいて、ちょっとした舞台とホールのように使えたり、高い段の方で生徒たちが座ってお弁当を食べたりしているそうです。

昇降口の天井には木が使われていて、やわらかい雰囲気となっていました。また、昇降口横に自習用の机が並んだ部屋があり、そこから2階の図書館へ階段で行けるようになっています。全ての教室には電子黒板とプロジェクターがついています。また、足女の校舎にはなかったバルコニーがありました。

体育館はバスケットコートが4面とれる大きさと、県内公立高校では最大の広さとなっています。校舎前には、旧足女と旧足高の校歌の歌碑が並んでいます。

同窓会も「足利高校同窓会」として統合しています。今後、同窓会の情報などは高校のホームページに掲載されますのでチェックしてみてください。

足高HPは
こちら▶



ベトナム・クイニョン市との交流開始

11月11日、ベトナム・クイニョン市と足利市との相互協力に関する覚書を締結しました。

覚書の内容は、産業・観光・文化・教育等の分野に関する相互の理解を深め、両市の交流・協力の促進に努める内容等に合意するものです。



ベトナムとは栃木県としても交流を進めているもので、足利市在住のベトナム人はスリランカ人に次いで2番目に多くいます。クイニョン市は美しい自然と歴史文化遺産のある海辺の都市です。今後、クイニョン市との交流が進められていきます。

● 困りごとのご相談や市政に関するご意見など、お気軽にお寄せください ●

足利市議会議員 **金子ひろみ**

〒326-0053 栃木県足利市伊勢町二丁目6-14
TEL&FAX 0284-42-8747

【プロフィール】●昭和54年足利市伊勢町二丁目生まれ ●相生小学校、第三中学校、栃木県立足利女子高校卒業●中央大学商学部経営学科卒業 ●スリランカ、ガーナ、ミャンマーでボランティア活動を行う ●青年海外協力隊として南米ボリビアにて、コーヒー栽培普及・収入向上プロジェクトに携わる ●介護施設で勤務、社会福祉士国家試験に合格 ●平成23年4月 足利市議会議員に初当選 ●平成24年に結婚、二児の母 ●令和5年4月 足利市議会議員に4期目当選



ホームページも
ぜひご覧ください。
kanekohiromi.com

SNSはこちらから▶

